

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（北地区）の外部電源喪失時の通報に係る対応について

2. 日 時：令和3年8月12日 10:00 ～ 10:56

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、宮地防災専門官

（以下、テレビ会議システムによる出席）

蔦澤専門職

日本原子力研究開発機構

大洗研究所 根岸所長 他5名

安全・核セキュリティ統括部 奥田部長 他3名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、令和3年8月9日深夜に発生した大洗研究所（北地区）における停電時の対応について、主に当時原子炉の運転を伴う定期検査中であった高温工学試験研究炉を対象として、時系列を含めた概況説明があった（資料1）。

原子力規制庁より、法令報告に該当するか否か等を含めた確認事項についての回答となる第2報が第1報から2時間以上の間隔があったこと、同研究所南地区の異常の有無を含めた包括的な情報提供がなかったこと等について指摘を行なった。

更には、原子力災害対策指針に示す緊急時活動レベルに至る前段階での原子力規制庁との連携について、機構対策本部を含めた効果的な改善案を速やかに検討するよう伝えた。

日本原子力研究開発機構から、早々に改善案の方針を策定し再説明を行う旨の回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 大洗研究所（北地区）における停電時の対応について

（大洗研究所）